

台風15号 千葉県内被災病院の救援に 当院DMAT、AMATが出動しました

9月9日5時に千葉県に上陸し大きな被害をもたらした台風15号。同日夜に東京都よりDMAT（災害派遣医療チーム）派遣の要請があり、辻救急科部長、久保田看護師・業務調整員の2名が当院救急車で出動しました。10日深夜2時に東金市の『東千葉メディカルセンター』に到着。同院は停電はまぬがれましたが、近隣病院が断水・停電となり診療機能が停止したため同院に患者が集中している状態でした。

「職員も被災しており交替要員も少なく、特に看護師や検査技師が疲労困憊の様子で、早速、久保田看護師が交替要員として業務支援に入りました。東千葉メディカルセンターはすでに定員を超えた患者受け入れをしていましたので、日中は千葉大学病院などへの患者搬送を行いました」と辻部長。移動距離が長く、苦労したのは救急車への給油。営業中のガソリンスタンドがなく、やっと見つけた店は長蛇の列。エンブレイランプがついた中での走行は気が気でなかったとか。

「当たり前のように普段使っているライフレインの重要性。それが使えなくなることがどれだけ大変かということが、よくわかった3日間でした。仮にこれが東京で起きた場合、被害はより波及します。今回は千葉での発災でしたが、東京で起きる可能性も大いにあったかと思うと、非常に考えさせられるものがありました」と辻部長は話します。

災害亜急性期を支援する AMATの要請も

発災48時間内に出動するのがDMATならば、AMAT（全日本病院医療支援班）は災害急性期・亜急性期の病院の後



D-1



D-2



D-3



A-1

D-4



A-2

D-1 東千葉メディカルセンターに来ていた陸上自衛隊の給水車。D-2 左からDMAT隊の久保田看護師と辻救急科部長 D-3 同時期には、東京医療センター、日本医科大学多摩永山病院、国立国際医療研究センター、南町田病院も参集 D-4 院内の仮眠所 A-1 安房地域医療センターで図示されていた南房総の被害状況 A-2 左よりAMAT隊の吉川外科医長、谷口看護師、前田業務調整員

TOP ページ



第1回加畑医師記事



第2回遠田医師記事



急性大動脈解離
A型22例 B型25例 (2018年度実績)

About us
荻窪病院 心臓血管センター

心臓血管センターのホームページをリニューアルしました

方支援部隊として機能します。このAMATを組織する全日本病院協会より要請を受け、吉川外科医長、谷口看護師、前田業務調整員の3名が9月18日から20日までの3日間、館山市の『安房地域医療センター』に派遣されました。

同院はすでに通常外来が始まっています。しかし、屋根の修理中の転落や、重機の取り扱い中の事故などの外傷、また心疾患などが多く、他院へ

の転送などを支援しました。「搬送件数は多くはありませんでしたが、初めての出勤で実践の機会を得ることができ、貴重な体験となりました」と吉川医長。

通常は1日30〜40名の患者数のERに、最大時で120名の患者が来院したという同院。地震だけでなく、大型化する台風の被害にも、当院は東京都区の災害拠点病院として十分に備えてまいります。

ネットワーク加盟、東京都西部の急性大動脈ス
ネットワーク緊急大動脈重点病院として、24

今年で開設11年目になる「心臓血管センター」のホームページを刷新いたしました。対応疾患解説に加え、カンファレンスの開催や当センター医師による記事などをアップしてまいります。ぜひご覧ください。

カテーテル症例数1029件、うちPCI329件 (2018年度実績)

About us
荻窪病院 心臓血管センター

CCUネットワーク加盟、東京都西部の急性大動脈ス

●皮膚科

土曜日の外来を開始いたします

11月より皮膚科土曜日の外来を1診で開始します。こちらは通常の外来とは異なり「完全予約制」となります。ご予約の電話は地域連携室で承ります。また土曜日の緊急受診のご依頼の際も、まずは地域連携室か皮膚科外来にお電話でご相談の上、ご紹介いただきますようお願い申し上げます。

●感染管理室

新型インフルエンザ患者発生時対応訓練を実施します

杉並区主催、当院を会場とした新型インフルエンザ患者発生時対応訓練を10月26日(土)に行います。区内で発生した新型インフルエンザ疑いの患者を当院で診察し、対応する実地訓練となります。当日は、感染防護服を着たスタッフが病院裏手に設置した陰圧テントで対応する本格的な訓練で、杉並区医師会も参加します。

医師入職のお知らせ

消化器内科	医師 泉 健太郎 (10/1付)
皮膚科	医師 川野 貴代 (10/1付)
皮膚科	医師 青木 孝司 (10/1付)
産婦人科	医師 竹谷 有生 (11/1付)

医療法人財団 荻窪病院 地域連携室

TEL 03-3399-0257 FAX 03-3399-0258

月～金 8:30～18:30 土 8:30～12:00 〒167-0035 杉並区今川3-1-24

<https://www.ogikubo-hospital.or.jp/>